



スマートエスイー 科目紹介

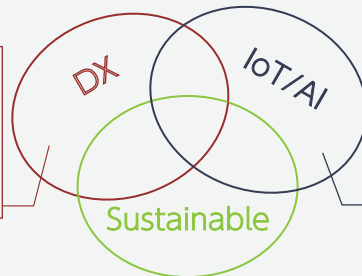
サステナビリティトランスフォーメーション（SX）の視点を持ち、
サステナビリティマインドを醸成する

スマートエスイーのサステナビリティ・トランスフォーメーション

スマートエスイーは常に進化し続けています。

2023年度には「サステナビリティ・トランスフォーメーション（SX）」をキーワードとし、科目の改定を行いました。コンソーシアムにてスマートエスイーセミナーや交流フォーラムを実施し、社会ニーズの把握に努めています。

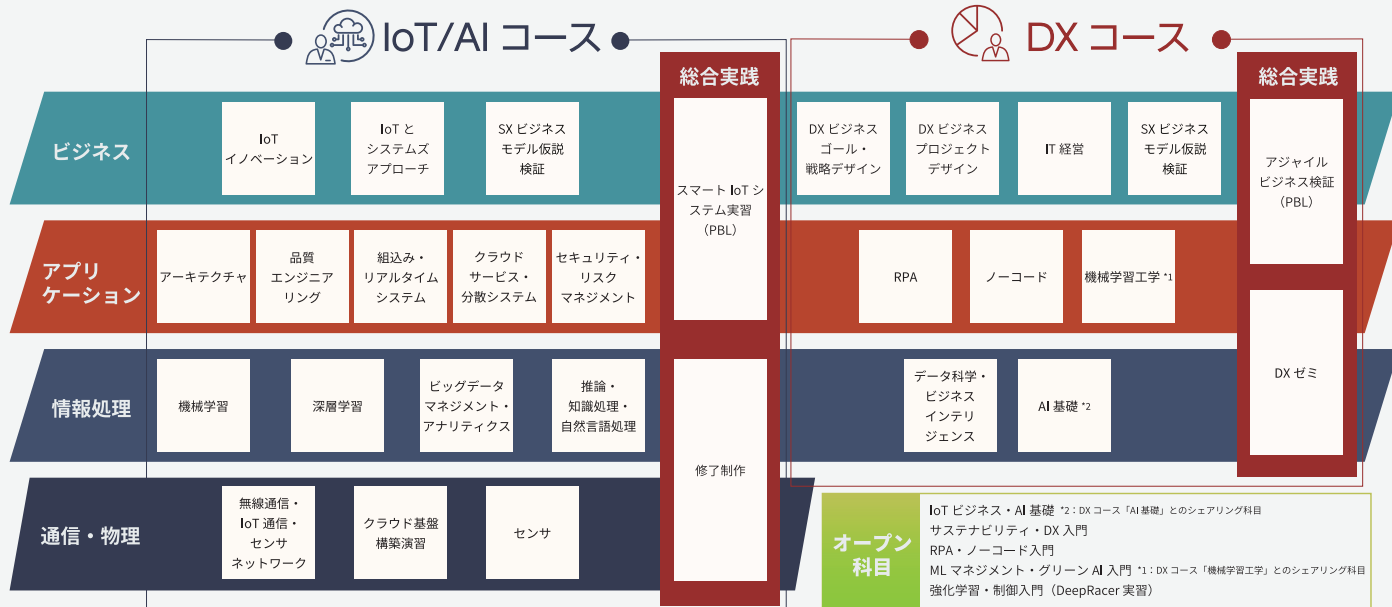
環境・社会・経済・個人他の持続性向上のためのビジネスモデルやプロセスのデジタル技術に基づく変革
【例】環境負荷の高い商品のリサイクルビジネスアプリ



環境・社会・経済・個人他の持続性向上に資するIoT/AI技術の発展と応用
【例】環境適応的なグリーンIoT、低消費電力AI

科目紹介

4領域に体系だったスマートエスイーの科目群です。両コースとも早稲田大学の履修証明プログラムで、所定の履修要件を満たすと履修証明書が発行されます。また、文部科学省の職業実践力育成プログラム（BP）認定を受けて、厚生労働省の教育訓練給付制度の対象となっています（IoT/AIコース：専門実践教育訓練、DXコース：特定一般教育訓練）。



修了制作／DX ゼミ

講義で得た知識・技術をもとに、問題解決に臨みます。所属企業の実課題、起業アイデア、社会課題などあらゆる課題が持ち込み可能です。成果の発展として、指導講師との共同研究の継続や学会発表、大学院進学の実例も多数あります。



IoT/AIコース
マンツーマン指導

受講生の課題と講師をマッチング。講師と相談しながら課題解決を進めることができます。
約2か月間で8時間の指導を受けることが可能です。



修了制作事例

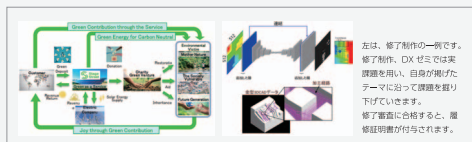


DXコース
少人数ゼミ

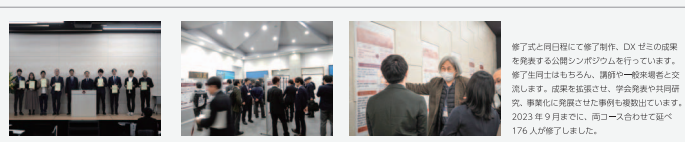
講師が提示するテーマから選んで、ゼミに所属します。グループレビューやディスカッションを通して課題の解決を目指します。



DXゼミ事例



左は、修了制作の一例です。修了制作、DXゼミでは実課題を用い、自身が掲げたテーマに沿って課題を掘り下げています。修了審査に合格すると、履修証明書が交付されます。



修了式と同日行なわれて修了制作、DXゼミの成果を発表する公開シンポジウムを行っています。修了生同士はもちろん、講師や一般来賓者と交流します。成果を披露させ、学会発表や共同研究、事業化に発展させた事例も複数出ています。2023年9月までに、両コース合わせて延べ176人が修了しました。

オープン科目

体系的学びが特徴のスマートエスイーですが、文部科学省令和4年度「成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」の助成を受け、スマートエスイーの実践的な学びを1科目から受講できる枠組みを設けました。デジタル変革にサステナビリティの視点をいれた新設科目です。



開講期間 2023年11月～2024年3月
受講料 各科目30,000円（税込）
RPA・ノーコード入門は無料
申込方法 公式Webサイトより申請

【留意事項】
- 履修証明プログラムではありません
- 教育訓練給付制度の対象外です
- IoT/AIコース・DXコースとの単位互換性はありません

早稲田大学スマートエスイー事務局
smartse@list.waseda.jp
<https://www.waseda.jp/inst/smartse/>